ヨシナカ新聞

ステンレス豆知識

ビッカース硬さ試験

今回は、ビッカース硬さ試験についてお話します。仕上げ硬さは用途によっては非常に重要な項目になります。規格範囲を逸脱すると、2次、3次加工に支障をきたしたり、使用出来ない場合も出てきます。

JISには次のように書かれています。

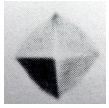
「ビッカース硬さとは①対角面が136度のダイヤモンド四角すいを用い、試験面にピラミッド形のくぼみをつけたときの荷重を、②永久くぼみの対角線の長さから求めた表面積で除した（割った商（答え）をいう」

要するに、ダイヤモンドのとがった角（かど）を押しつけて、その時出来た窪みの表面積の大きさで硬さを算出するのです。**試験面が硬いほど表面積はより小さくなり、逆に試験面が柔らかいほど表面積は大きくなります。**

①

先端が１３６°のダイヤモンド四角すい

②



ダイヤモンドによってついた窪み（例）。この表面積で硬さを算出

ビッカース硬さ試験機

２月号
発行所
㈱北陸ヨシナカ
大阪本社工場
TEL:072-977-8861
FAX:072-976-0634

閃きを忘れたくない

【あっ、そうだ！】

人間は閃きの動物と言われています。でもその閃きは、電車に乗っている時、道を歩いているとき、ジョギングしている時、電話している時、人と会話している時等様々な状況でやって来ます。

そしてその閃きはメモしておかないと対外すぐに忘れてしまいます。自分にとって素晴らしい閃きであればあるほど忘れるととても悔しい思いをしてしまいます。どうすれば良いでしょうか。

☆閃いた時にメモをする

これが一番良い方法であることは誰もがわかっていることです。でもなかなか続きません。

例えば、①メモ帳を常備しておくのは良い方法です。でもメモしたあとの保存先に悩んでしまいます。そしてメモ帳を一々携帯しておくのも邪魔くさいものです。

②携帯電話にメモとして入力する。いつも持っている携帯電話ですから一見良い方法に思えますが、これが結構手間です。入力に時間がかかります。携帯電話に文字を入力し始めた時に閃きを忘れてしまったという悲しい結果になることも。結局これも続かないようです。

そこで、結構便利で長続きしそうな方法を紹介します。それは名刺サイズのカードを使うことです。これなら、

☆名刺入れに入れておける

☆非常用メモになる。取り出して簡単な事柄やひらめきを素早くメモできる

☆保存先にも悩まない。名刺の保存場所に一緒に入れておける。

名刺入れにちょこっと名刺サイズのカードを入れておくだけで良いのでとても便利です。電話番号や住所等の情報を相手にメモとして渡す時も、貰った方は名刺入れに入れておけるのでメモが行方不明になるということもありません。カード型文具は入手し易く、専用に持っておられる方も。

思った以上に便利な名刺サイズのカード。一度試してみられては如何でしょうか。

スヌーピーには兄弟がいた！

皆さん、ご存知でしたか？スヌーピーには７人の兄弟がいるそう知りたくなりますよね。でまず本人とお兄さんの紹介から。。。

☆皆さんよくご存知のスヌーピーです。飛行機だって操縦できるそうです。天才犬なのだよ。

☆お兄さんのスパイク。スヌーピーの結婚相手と駆け落ちしたものそうです。落ちてしまった

K社員のピアノ奮戦記

第十三話　ようやく辿り着いたけど

先の２小節の指番号を先生に書いて頂いて自宅で練習してレッスンに臨むというパターンが定着化し、ゴールに向かって亀の如く進んでいきました。そして７月の初め頃にようやく最後まで辿り着く事が出来ました。ここまで諦めずによく頑張ったとＳ先生は誉めて下さいました。

しかし、最後まで辿り着いたとはいっても、スムーズに弾いて３分半のこの曲を私はまだ８分くらいかかってしまいます。

【毎日弾きこんで時間を短縮していこう。】

そう心に決めた私に、先生はとんでもない事を仰いました。

「ひまわりが弾けるようになったので次の曲にいきましょうか」

私は一瞬耳を疑いました。弾けたといっても、鍵盤を押さえる場所を覚えただけ。特に、右手の１オクターブの演奏が続く箇所とこの曲用にアレンジされた錆びの一番盛り上がりの部分がまだ亀さんより遅いスピードなので、先生にそれを言いましたが、先生は、

「大丈夫です。弾けるようになりますから」

先生は全く疑いを持たない表情できっぱり仰います。次のレッスンで新しい曲を決めて来てくださいと仰るＳ先生に、私はポカンとした表情で頷いていました。